



平成 16 年 4 月 1 日

各 位

会 社 名 株 式 会 社 エ ス ビ ー エ ス
代 表 者 名 代 表 取 締 役 社 長 鎌 田 正 彦
(コード番号：2384)
問 い 合 せ 先 取 締 役 管 理 部 長 入 山 賢 一
電 話 番 号 03 - 5655 - 6110 (代表)

子会社の異動（取得）に関するお知らせ

当社は、平成16年4月1日開催の当社取締役会において、雪印物流株式会社の株式を取得し、子会社とすることに関し、下記のとおり決議いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 子会社となる会社の概要

商 号	雪印物流株式会社
所 在 地	東京都北区滝野川7-2-13
代表者の氏名	代表取締役社長 横澤 由喜朗
設 立 年 月 日	平成11年10月1日
資 本 金	2億1,895万円 (平成15年3月31日現在)
事 業 の 内 容	貨物自動車運送事業及び貨物運送取扱事業、倉庫内の荷役作業等
決 算 期	3月31日
従 業 員 数	207名 (平成16年3月31日現在)

2. 異動の前後における当社の所有に係る子会社の議決権の数及び議決権の総数に対する割合

	(異動前)	(異動後)
当社所有議決権数	0個	3,265個
(当社所有株式数	0株	326,500株)
議決権の総数	3,619個	3,619個
(発行済株式数	361,900株	361,900株)
議決権の総数に対する割合	0%	90.22%
(発行済株式数に対する割合	0%	90.22%)

3. 異動の内容及びその年月日

内容	雪印乳業株式会社より326,500株(発行済株式総数の90.22%)を取得する予定であります。
異動年月日	平成16年5月31日株券譲受け(予定)

4. 譲受金額

株式譲受金額 概算3,000百万円

譲受金額については、第三者機関である大手監査法人によるデューデリジェンスの結果を踏まえ、当事者間で譲受金額を決定いたしました。

5. 異動の目的

エスピーエスグループは、企業のアウトソーシングニーズに対応し、企業の競争優位戦略を支え、利益に貢献するために、ビジネスプラットフォームをトータルに提供する「事業インフラ・プロバイダー」事業を展開しております。当社グループは、昭和62年の創業以来、M&Aを活用しつつ、新サービスの拡充、規模拡大および効率性の改善に努め、企業のあらゆるアウトソーシングニーズにお応えするために、マーケティングからシステム・インテグレーション、人材、ロジスティクスまで、顧客の業務プロセスをフルライン且つワン・ストップでサポートする体制を築いてきました。

一方、雪印物流株式会社は、雪印乳業株式会社が95.20%を出資する総合物流企業ですが、食品配送などの低温物流の分野では大手5社の一角に位置し、高い品質と全国ネットの効率的な物流網に定評があります。同社は、雪印グループの5つの物流会社が平成11年10月に合併して発足した企業で、牛乳及びチーズ、バターなどの乳製品を中心に、卸売業者やスーパーなどの小売店に配送する食料品を中心とする物流事業を手掛けています。雪印グループ内で培われた食品物流のノウハウと充実した体制によって、輸配送から保管、流通加工など、さまざまなご要望にお応えする体制を築いており、食品物流において全国を網羅する幹線系の低温物流網を有しています。

このたび雪印物流株式会社が当社グループに加わり、「事業インフラ・プロバイダー」事業の一翼を担うことは、同社の事業機会を拡大させるとともに、雪印グループ以外への営業活動を促進させ、同社の成長に大きく貢献するものであると考えます。また、当社にとっては、雪印物流株式会社は、エスピーエスグループに欠けていた低温物流の分野で、全国展開を行っている大手企業であり、同社のグループ加入により全国規模でより広範囲の商品の物流を手がけられるようになり、物流サービス機能が一層強固なものとなります。また、同社は全国で庫内作業の請負も行っており、当社の人材アウトソーシング部門とのシナジーを期待できます。

6. 今後の業績及び財政状態に与える影響

「5. 異動の目的」にて記載しましたとおり、今後は雪印物流株式会社が当社グループの「事業インフラ・プロバイダー」事業の一翼を担うことなどによるシナジーを通じた収益機会の拡大を見込んでおります。

今回の買収資金は自己資金及び借入金により調達する予定であります。

なお、今後の業績及び連結財政状態に関する詳細につきましては、現在策定中であり、明確になり次第お知らせいたします。

7. 雪印物流株式会社の業績の状況

総資産	8,595百万円	(平成15年3月31日現在)
売上高	38,054百万円	(平成15年3月期)
営業利益	381百万円	(平成15年3月期)
経常利益	483百万円	(平成15年3月期)
当期利益	310百万円	(平成15年3月期)

以上